

# 活動報告

## ふるさと農園

6月の農園  
ジャガイモが植わっています。

収穫時期が近いので試験掘りといいながら少しずつ収穫しています。タマネギの後にサツマイモを植えました。

ナス、キュウリ、トマト、ピーマンも日に日に大きくなり収穫の時期も近い。

他にも、ゴーヤ、スイカ、トウモロコシ、枝豆など。 O・S

## 甘辛チャンネル

### 自己表現(言葉)

自分の事を伝える時は言葉と文字を使う。私達日本の地に住む者は日本語を使用する。でも、長い日本列島(北海道から沖縄、日本海、太平洋に浮かぶ島々)もそれぞれ地方により、名詞、動詞そして発音も異なる。いわゆる、「オクニコトバ」と言われるもの。

今、全世界の民族は、六千前後の言葉を使っているらしい。

そのうち千人足らずの人が話し手となっている言葉は199語。

2008年にはアラソカ州でイヤック語を話していた人がたった一人。その人が亡くなり、イヤック語は消滅してしまっ

た。(朝日新聞記事より)人は生まれた時は泣く事から始まり、徐々に笑い両親や身近な人達の言葉を聞いて真似を始め、やがて話し言葉として聞

き取れるのは三才から四才頃、そしてまわりの者が聞いても内容がはつきり理解出来る様になり、初めて会話が成立する。

今世界の公用語は英語で、日本の小学生も英会話を学んでいるらしい。

余談だが第二次世界大戦中は欧米語は禁止という時代を経て、終戦後には英語教育が再開されたが、専ら文法、英文和訳、和文英訳で紙上での表現で話す事はちよつと…。

今は、英会話が重視されつつあるが、果たしてどれ程の人が日常会話が出来るのであろうか。

過日、日本に住んでいる、諸外国の人達のトーク番組でアジアから来日している方が、アジア語も公用語にしても良いのではないかと発言。

なるほどと同感したがアジア語も沢山あり、果たして、話せるかな？

と同感したが、筆者の「独り言」「つぶやき」「不安感」です。 N・Y

雨

## 漢字を考える

### 雨

雨の季節ですね。

一言に「雨」といつても、降り方や季節によって言い方がいろいろあるようです。

たくさん降っていると「大雨」「豪雨」、

会話は「土砂降り」とか「バケツの水をぶちまけたような」などといいます。

少ないときは、「小雨」「霧雨」や、「小ぬか雨」のように情緒のある言い方をすることもあります。

季節によっては、「春雨(はるさめ)」「五月雨(さみだれ)」「時雨(しぐれ)」「氷雨(ひさめ)」の様に、

春・夏・秋・冬を思わす言い方もあります。

他にも短時間の雨を、「にわか雨」「通り雨」「狐の嫁入り」などといいます。

余談ですが、出かける

(参考資料 旺文社国語辞典) S・K

## ピワ

## 味 W A Y

### 薬用植物の王

インドでは、ピワの木を「薬用植物の王」と呼び、お釈迦さまも病気で苦しむ人々の救済に、この植物を活用したと伝えられています。

中国では、ピワの葉を乾燥させた「枇杷葉」という生薬をいろいろな漢方薬に配合しています。

江戸中期から明治末頃まで、ピワの葉を煎じ漢方香料とブレンドした「枇杷葉湯」(びわようとう)と言われる飲み物が良く知られていました。

単に渴きを癒すだけでなく、夏まけや暑気あたり、さらには食中毒や大腸カタルの予防にも役立つとされていました。

「ピワ」は実の部分にも葉の部分にも、そして、種にもとても体に良い成分が含まれています。

「ピワの実」には、カロチンが豊富に含まれています。ピワのカロチンは体内でビタミンAに変わります。角膜乾燥、夜盲症、発育不全、皮膚トラブルなどの予防に働きます。「ピワの葉」には、サポニン、



タンニン、ビタミンB1が含まれていますので整腸作用や去痰作用があります。

「ピワの種」には、アミグダリンというビタミンB17が含まれています。アミグダリンは、鎮咳や抗がん作用があります。「ピワで作ったびわ酒」は、強壮、強精に効果があります。

6月に入りますと、ピワの実を摘む時期になります。実は、美味しくいただきますが、一度に沢山は食べられませんから、ピワ酒作りや、ピワのジャム作りをします。

ピワの実の収穫時期が終わりますと、梅雨も明けますので、ピワの葉の「ピワの葉茶」作りの時期です。まず、葉っぱをよく水洗いをして、天日で約1週間程度干しますと手で小さくきざみます。

出来上がりが、「ピワの葉茶」です。番茶を作る要領で「ピワ茶」を楽しんで下さい。

実を食べた後の種は、天日で約10日程度乾燥させ、煎って、ミキサーで粉にしますと「ピワの種の粉」が出来ます。これも番茶を入れる時に適量入れて楽しんで下さい。

T・O